

ジャーナリスト

徐 静波

Seiha Jyo



プロフィール

生年月日

1963年9月

出身地

中国浙江省 生

中国の国家教育部、中国教育新聞社記者を経て、1992年4月私費留学で来日。

東海大学大学院文学研究科専攻後、同大学研究員、在日中国語日刊紙の副編集長を経て独立。

ギャラリー



取材歴

中国国家主席胡锦涛、江沢民（当時）、中国総理温家宝、朱鎔基（当時）、香港特別行政長官董建華、チベット仏教最高指導者ダライラマ及び日本元総理大臣中曽根康弘、村山富市、橋本龍太郎、小淵恵三、森喜朗など中日両国政治要人、ソニー会長出井伸之、トヨタ自動車会長豊田章一郎（敬称略）など財界要人取材。

著書

- 『日本経済の行方』（中国経済出版社）
 - 『サハラの人』（人民出版社）
- など

翻訳

- 『不死鳥ーヤオハン前会長和田一夫自述過去と現在』（百科出版社）
 - 『体験中国』（上海画報出版社）
- など

経歴

- 2000年3月
株式会社アジア通信社を設立、代表取締役役に就任。
- 2001年8月
日本初の中国経済専門紙『中国経済新聞』創刊、編集長兼任。
- 2004年10月
モバイル放送の番組『中国経済最前線』にも企画、出演。
- 2008年10月
[対中国人社会の日本情報サイト](#)
「日本新聞網」を開始。早稲田大学特別非常勤講師（2009/2月迄）

1997年から連続13年、中国共産党全国代表大会および全国人民代表大会の取材を認められたただ一人の在日中国人ジャーナリスト。中国政治、経済動向に精通し特に中国の最新政治事情、流通業、製造業については講演、執筆も多く、中国の指導者や大手企業の会長、総経理なども交流が深い。外資系企業の中国戦略、地方の投資誘致などにも詳しく、日本数社大手企業のアドバイザーとしても活躍している。

講演歴

日本商工会議所、日本記者クラブ、日本小売業界、日本経済新聞社、NEC、三井物産、ソニー、伊藤忠商事、積水化学工業など。